

# 事前セットアップガイド

AIカスタム研修 / 2026年9月29日（火）・10月6日（火）

Day1 の前日までに、Step 0 から Step 4 を終えてください。所要はおよそ30分です。すでに Git と AI ツールが入っている方は20分で終わります。当日は準備の時間を取らずに演習から始めます。

## 当日使う3つのツールと役割分担

### Claude Code

VSCode で開いた演習フォルダのターミナルで動かします。設定ファイルとスクリプトを書き、既存コードを調べる役です。

### Codex

同じく演習フォルダのターミナルで動かします。実装したものを、別の文脈からレビューさせる役です。

### GitLab

演習用にこちらでご用意済みです。変更を出し、AIのレビューを受け取る場所です。演習コードの実行とテストもこの上で行うため、お手元に PHP や Docker を入れる必要はありません。

**片方のツールしかお持ちでない方へ** Claude Code と Codex は、どちらか一方でも演習を完走できます。両方そろえていただく必要はありません。お持ちのものが起動することだけ確認してください。

**Tips :** ハンズオンガイドなどの追加の配布資料は、確定しだいこのページと教材ページに掲載し、メールでもご連絡します。

## Step 0 準備物の確認

### STEP 0 PCに入っているものを表で確認する

手元の PC に次の5つが入っていれば、Step 1 へ進めます。入っていないものがあれば、右の列の手順で導入してください。導入には社内の申請が要することがあります。前日に慌てないよう、この表だけは今週のうちに確認してください。

| 準備物                          | 確認のしかた                                                                                | 入っていないとき                                                                                                                              |
|------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Windows<br>の PC              | 当日と同じ端末を使います                                                                          | Mac の方は手順の PowerShell をターミナルに読み替えてください。コマンドは同じです                                                                                      |
| VSCode                       | スタートメニューで「Visual Studio Code」が見つかる                                                    | <a href="https://code.visualstudio.com">code.visualstudio.com</a> から Windows 版を導入します。日本語表示にするには、左の拡張機能から Japanese Language Pack を入れます |
| Git                          | Step 2 の <code>git --version</code> で数字が出る                                            | <a href="https://git-scm.com">git-scm.com</a> の Git for Windows を導入します。導入画面の選択肢は全部そのまま進めて構いません                                        |
| Node.js<br>18 以降             | PowerShell で <code>node --version</code> と打ち、 <code>v18</code> 以上の数字が出る               | <a href="https://nodejs.org">nodejs.org</a> の LTS 版を導入します。Claude Code と Codex の両方がこれを使います                                             |
| Claude<br>Code また<br>は Codex | PowerShell で <code>claude --version</code> または <code>codex --version</code> と打ち、数字が出る | 下の「AI ツールの導入」のとおりに入れます。どちらか一方で構いません                                                                                                   |

### PowerShell の開き方

キーボードの Windows キーを押し、そのまま `PowerShell` と打って Enter を押します。黒または青の画面が開き、左端に `PS C:\Users\お名前>` のように表示されていれば準備完了です。この資料で「PowerShell で実行する」と書いてあるコマンドは、この画面に貼り付けて Enter を押します。

### AI ツールの導入

Node.js が入った状態で、PowerShell に次のどちらかを貼り付けて Enter を押します。数分で終わります。終わったら PowerShell を一度閉じて開き直し、上の表の確認コマンドで数字が出ることを見てください。

```
npm install -g @anthropic-ai/claude-code
```

導入後に `claude` と打つと、初回だけブラウザが開いてログインを求められます。会社で契約している Claude のアカウントでログインしてください。手順は [公式のクイックスタート](#) にあります

## B Codex の方

```
npm install -g @openai/codex
```

導入後に `codex` と打つと、初回だけ ChatGPT のアカウントでログインを求められます。手順は [公式の CLI の案内](#) にあります

**Tips :** `npm` が見つからないと出た場合は Node.js が入っていないか、導入後に PowerShell を開き直していません。 `claude` や `codex` が見つからないと出た場合も、まず PowerShell を閉じて開き直してください。

**Tips :** AI ツールのアカウントは、会社で契約しているものをお使いください。個人のアカウントで研修を受けると、演習リポジトリの内容が個人の履歴に残ります。

### この Step が終わった状態

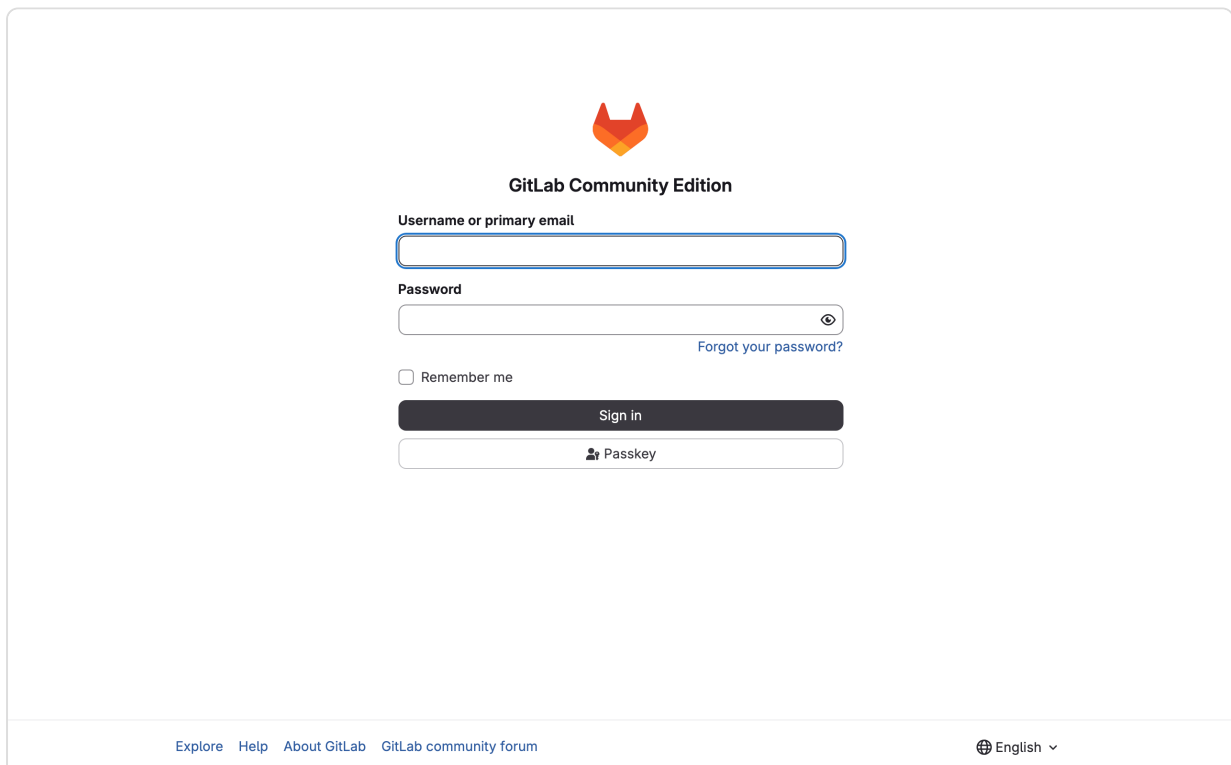
- ☐ PowerShell を自分で開ける
- ☐ `node --version` と `git --version` で数字が出る
- ☐ `claude --version` か `codex --version` のどちらかで数字が出る

## Step 1 GitLab にログインする

### STEP 1 配布されたアカウントで GitLab の画面が開く

演習では、変更の共有とレビューを GitLab 上で行います。当日その場でパスワードの初期設定に時間を取られないよう、前日までにログインまで済ませてください。

- 1 ブラウザで <https://gitlab-09291006aidev.give-app.net> を開いてください。下のよう  
なサインイン画面が表示されます。
- 2 ユーザー名と初期パスワードでログインしてください。ユーザー名は社用メールアドレスの「@より前」の部分です（例：taro.yamada@……の方はtaro.yamada）。初期パス  
ワードは別途ご案内します。
- 3 初回ログインでは、下の「Update password」画面が表示されます。Current password  
に初期パスワード、New password と Confirm password にご自身で決めた新しいパス  
ワードを入力し、「Update password」を押してください。新しいパスワードは忘れない  
場所に控えてください。Step 3 でもう一度使います。
- 4 サインイン画面に戻るので、新しいパスワードでもう一度ログインしてください。
- 5 最後に <https://gitlab-09291006aidev.give-app.net/dlive-training/dl-training-app>  
を開き、下の画面のようにファイルの一覧が表示されることを確認してください。



GitLab Community Edition

Username or primary email

Password

[Forgot your password?](#)

☐ Remember me

[Sign in](#)

[Passkey](#)

[Explore](#) [Help](#) [About GitLab](#) [GitLab community forum](#)

English

手順1・2で表示されるサインイン画面

### Update password for 山田 太郎

To continue, please update your password. After you update, you'll be directed to sign in again.

Signed in as @taro.yamada

Current password

New password

Confirm password

Update passwordSign out

手順3で表示されるパスワード変更画面。上から順に、初期パスワード・新しいパスワード・新しいパスワード(確認)を入力します

Project

dl-training-app

PinnedMembersWork items0BranchesMerge requests0PipelinesMore features

Manage>Plan>Code>Build>Secure>Deploy>Operate>Monitor>Analyze>

HelpCollapse sidebar

dlive-training / dl-training-app

dl-training-app

main dl-training-app

Find fileCode

chore: macOSメタファイル(...)を削除

安田 光壽 authored 1 minute ago

c7fe13cf

History

| Name               | Last commit                  | Last update  |
|--------------------|------------------------------|--------------|
| .gitlab            | chore: macOSメタファイル(...)      | 1 minute ago |
| app                | chore: macOSメタファイル(...)      | 1 minute ago |
| db                 | chore: macOSメタファイル(...)      | 1 minute ago |
| public/css         | chore: macOSメタファイル(...)      | 1 minute ago |
| Dockerfile         | dl-training-app v0.1: 演習用... | 1 hour ago   |
| README.md          | dl-training-app v0.1: 演習用... | 1 hour ago   |
| docker-compose.yml | dl-training-app v0.1: 演習用... | 1 hour ago   |
| index.php          | dl-training-app v0.1: 演習用... | 1 hour ago   |

README.md

ホクトリユース基幹システム(演習用)

Project information

2 Commits1 Branch0 Tags

READMEAdd Wiki

Created onSeptember 04, 2026

手順5で確認する画面。app、db などのフォルダが見えれば完了です

**Tips :** ログイン直後のホーム画面で「You haven't contributed to any projects yet.」と表示されますが、異常ではありません。演習プロジェクトは Projects 画面の「Member」タブ、また

は手順5のURLから開けます。

**Tips：**初期パスワードのご案内が届いていない場合は、ギブリーの担当者へお知らせください。当日の朝でも発行できますが、演習の開始が遅れます。

#### この Step が終わった状態

- ☐ 初期パスワードから変更が済み、新しいパスワードでログインできる
- ☐ dl-training-app のページを開くと、ファイルの一覧が表示される

## Step 2 Git の確認

### STEP 2 Git が入っていて、名前とメールアドレスが設定されている

次の Step 3 で演習リポジトリを取得するために、Gitを確認します。Step 0 の要領で PowerShell を開き、次を順に実行してください。ここで設定する名前とメールアドレスは、演習で作るコミットの作者名として GitLab に記録されます。

- 1 バージョンを確認します。 `git version 2.~` のように数字が表示されれば Git は入っています。

```
git --version
```

- 2 名前とメールアドレスを設定します（すでに設定済みの方はそのまま結構です）。

```
git config --global user.name "氏名（ローマ字可）"  
git config --global user.email "社用メールアドレス"
```

**Tips：**「git コマンドが見つからない」と表示された場合は、Git が未導入です。社内の標準ソフトウェアの導入手順に沿ってインストールいただくか、ギブリーの担当者へご相談ください。

#### この Step が終わった状態

- ☐ `git --version` で数字が表示される
- ☐ `user.name` と `user.email` が設定されている

## Step 3 演習環境を手元に置く

### STEP 3 配布物を展開し、演習用のフォルダがデスクトップにある

演習で使う題材アプリを、GitLab からお手元を取得します。PowerShell で次の2つのコマンドを順に実行してください。

- 1 デスクトップへ移動します。\$HOME は C:\Users\お名前 の意味で、そのまま貼り付けて構いません。

```
cd $HOME\Desktop
```

- 2 リポジトリを取得します。

```
git clone https://gitlab-09291006aidev.give-app.net/dlive-training/dl-training-app.git
```

- 3 ユーザー名とパスワードを聞かれたら、Step 1 のユーザー名と、変更後のパスワードを入力してください。PowerShell の画面ではなく、小さなウィンドウ(Git Credential Manager)が前面に開くことがあります。入力する内容は同じです。パスワードを打っても画面に文字が出ないのは正常です。そのまま Enter を押してください。一度入力すると Windows が記憶するので、次回からは聞かれません。

- 4 次のような表示が出て、デスクトップに dl-training-app フォルダができていれば完了です。

```
Cloning into 'dl-training-app'...
remote: Enumerating objects: ...
Receiving objects: 100% ...
```

**Tips :** パスワードを間違えて「Authentication failed」になった場合は、同じコマンドをもう一度実行すれば入力し直せます。それでも同じ表示が続くときは、Windows の「資格情報マネージャー」を開き、git:https://gitlab-09291006aidev.give-app.net の行を削除してからやり直してください。間違ったパスワードが記憶されている状態です。

**Tips :** 「dl-training-app already exists」と出た場合は、前に取得したフォルダが残っています。そのフォルダを VSCode で開いて Step 4 へ進んで構いません。

#### この Step が終わった状態

- ☐ デスクトップに dl-training-app フォルダがある

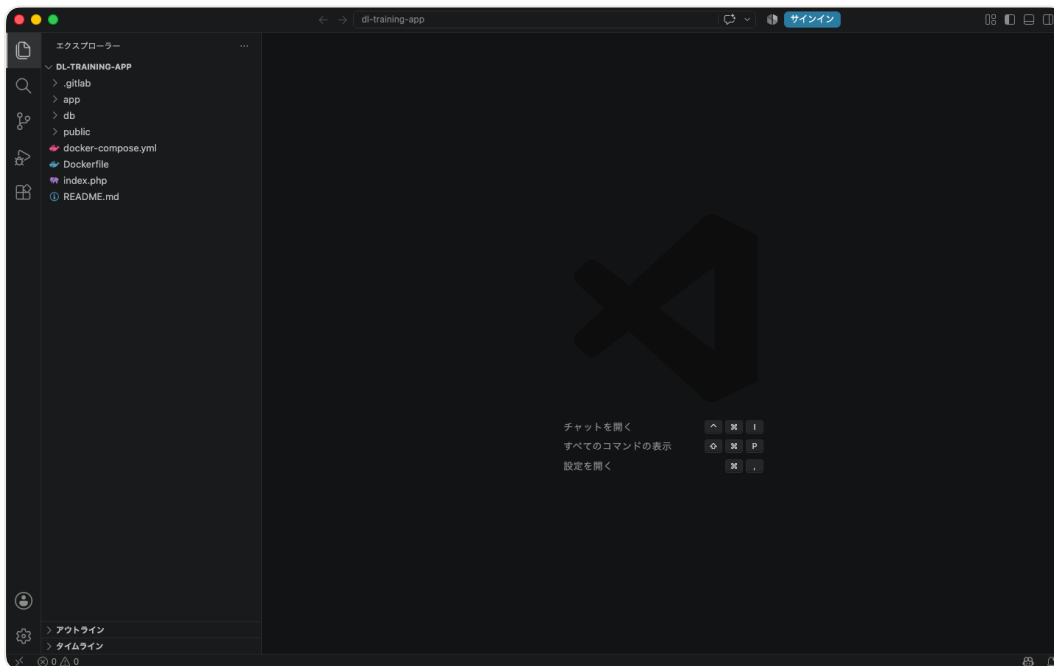
☐ フォルダの中に app、db、public などのフォルダが見える

## Step 4 VSCode で演習フォルダを開き、AIツールを確認する

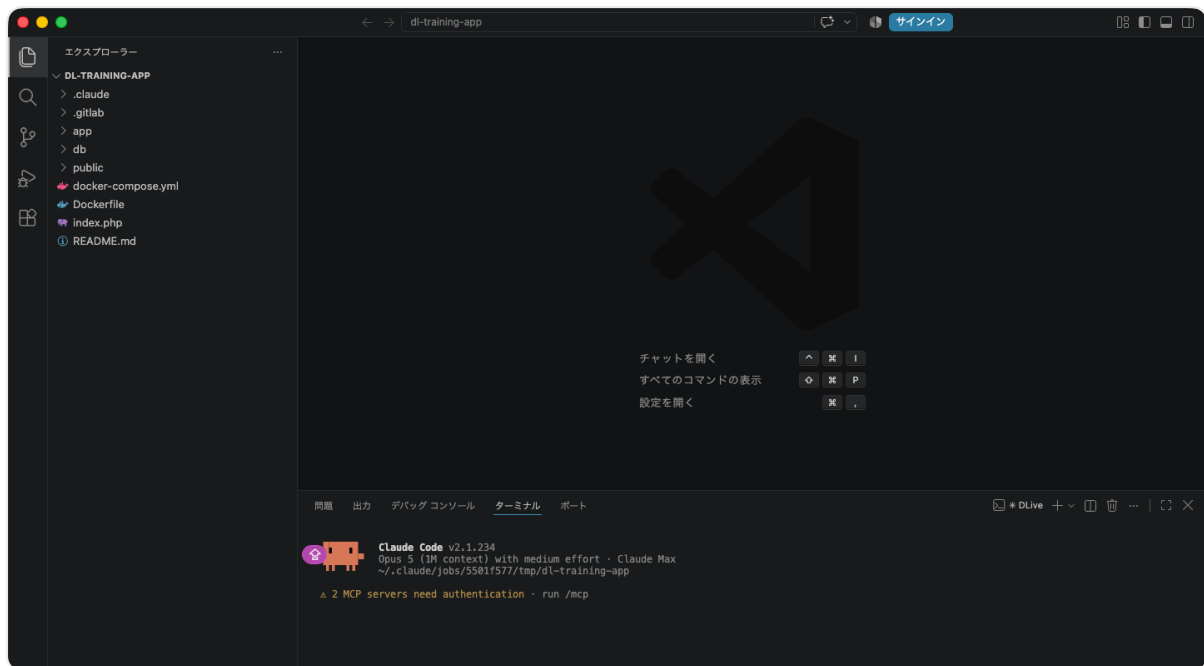
### STEP 4 演習フォルダのターミナルで、お使いのAIツールが応答を返す

当日の演習は、VSCode で演習フォルダを開き、その中のターミナルでAIツールを動かす形で進めます。ここでは当日とまったく同じ形で動作確認します。

- 1 VSCode を起動し、メニューの「ファイル」から「フォルダーを開く」を選び、デスクトップの dl-training-app を開いてください。左側にファイルの一覧が表示されます。
- 2 メニューの「表示」から「ターミナル」を選び、画面下にターミナルを開いてください。表示されている場所が dl-training-app で終わっていることを確認します。
- 3 そのターミナルでAIツールを起動します。Claude Code の方は `claude` 、Codex の方は `codex` と入力して Enter を押してください。
- 4 画面が切り替わったら「こんにちは」など何か1つ送り、応答が返ることを確認してください。初回はブラウザが開いてログインを求められます。会社で契約しているアカウントでログインし、ブラウザに完了の表示が出たら PowerShell に戻ります。Claude Code は初回に「このフォルダを信頼しますか」と聞いてくるので、Enter で進めてください。確認できたら `/exit` (Codex は `Ctrl+C` を2回)で終了して構いません。



手順1で dl-training-app を開いた画面。左側に .gitlab、app、db などのファイル一覧が表示されます



手順3の画面。ターミナルに Claude Code の起動画面が表示されます。Codex の方も同様に、ツール名とバージョンが表示されれば起動しています。画面は講師のMac環境のもので、パスなどの細かい表示はお使いの環境によって変わります

なお、演習コードの実行とテストは弊社の GitLab 上で自動的に行われます。お手元に PHP・PostgreSQL・Docker をインストールする必要はありません。実環境と同じ古いバージョンで動くコードをAIに書かせる方法は、Day1 に独立したセッションを設けて扱います。

**Tips：**当日と同じ端末で確認してください。ほかのフォルダでは起動するのに dl-training-app の中でだけ起動しない場合は、その画面をそのままギブリーの担当者へお送りください。当日までにこちらで原因を確認します。

### この Step が終わった状態

- ☐ VSCode で dl-training-app を開き、そのターミナルでAIツールが起動して応答が返る
- ☐ ログインし直しが必要な状態になっていない

## Step 5 最終確認チェックリスト

### STEP 5

開催前日までに、ここが全部そろっていれば準備完了です

#### 確認事項

- ☐ VSCode、Git、Node.js、AI ツールのどれかが入っている（ [Step 0](#) ）
- ☐ GitLab にログインでき、パスワードを変更した（ [Step 1](#) ）
- ☐ Git の設定（名前とメールアドレス）が済んでいる（ [Step 2](#) ）
- ☐ デスクトップに dl-training-app フォルダがある（ [Step 3](#) ）
- ☐ VSCode で開いた演習フォルダのターミナルで、AIツールが応答を返る（ [Step 4](#) ）

うまくいかない Step があっても、当日の開始には間に合います。どこで止まったかだけメモしておいてください。開始前に個別に対応します。

## よくある質問

### 会社の端末から GitLab につながりません

社内の通信制限で止まっている可能性があります。エラー画面をそのままギブリーの担当者へお送りください。接続先のドメインをお伝えしますので、社内の解除手続きにお使いください。

### Claude Code も Codex も持っていません

ギブリーの担当者へ、事前にお知らせください。進め方を個別にご相談します。どちらか一方をお持ちであれば、そのままご参加いただけます。

### Docker のインストールは必要ですか

不要です。演習コードの実行とテストは、こちらでご用意した GitLab 上で自動的に行われます。お手元の PC に入れていただくものは、Git・VSCode・お使いのAIツールだけです。

### 演習用のリポジトリに自社のコードを置いてもよいですか

置かないでください。演習は配布する題材だけで完結します。実際のコードや業務データは持ち込まずにお進めください。

### git clone でユーザー名とパスワードを何度も聞かれます

パスワードが違うか、以前の間違ったパスワードが Windows に記憶されています。Step 1 で変更した新しいパスワードを使っているかを確認し、それでも続く場合は Windows の「資格情報マネージャー」で `git:https://gitlab-09291006aidev.give-app.net` の行を削除してからやり直してください。

### npm や claude が「認識されていません」と出ます

導入直後の PowerShell は新しいコマンドを知りません。PowerShell を閉じて開き直してください。それでも出る場合は Node.js が入っていないので、Step 0 の表から導入してください。

## Mac で参加します

手順は同じです。PowerShell をターミナルに読み替え、`cd $HOME\Desktop` は `cd ~/Desktop` にしてください。演習中に配布するフック類は PowerShell 版と bash 版の両方を用意しているので、bash 版をお使いください。

## 準備が終わりませんでした。当日参加できますか

参加いただけます。開始前の時間で個別に対応します。どの Step で止まったかだけ控えておいてください。



AIカスタム研修 / 2026年9月29日・10月6日 / データライブ株式会社様向け

© Givery, Inc. All rights reserved.

※本教材の演習に登場する企業・人物・数値はすべて架空です。